



目次

はじめに：パリモーターショーと本レポートについて

要旨：パリモーターショー2022の注目すべきトレンド

カンファレンスとセッション：会期中のプレゼンテーションとパネルディスカッションの概要および話題となったトレンドに対する洞察

発表：Renaultが行った発表

主な出展内容：出展内容の企業別概要



Event Report

レポート番号：#300b-22

パリモーターショー2022

SBD Automotive イベントレポートシリーズ

パリモーターショーは、世界最大級の自動車イベントであり、2022年に欧州で開催された唯一の国際モーターショーです。89回目の開催となる今回は、より没入感のある体験型のショーを目指し、世界中から出展された車両を見るだけでなく、実際に乗り込み試してみることを来訪者に促しました。

1週間の会期中、ショーには40万人の来場者があり、3,000人のジャーナリストが訪れました。また、一般の来場者が3,000台以上の車両に試乗しました。

本書では、同イベントで見られた自動車業界に関連する主なトレンド、研究成果、新製品、発表をまとめています。

関連レポート

SBDイベントレポートシリーズ

レポート番号：300

世界各国で開催される主要イベントにSBD Automotiveのエキスパートが参加し、最新動向をまとめてお届けします。

2022年：年間5~6回発行予定

- MWCバルセロナ
- EVS35
- Auto Beijing
- Paris Motor Show (本書)
- LA Auto Show
- ITS World Congress

※ 対象イベントは開催状況などにより変更となる場合があります。

対象市場

欧州 北米 中国
日本 グローバル その他

レポート発行頻度

毎年更新 四半期更新 ワンタイム

レポート形態

PDF PowerPoint Excel Online

ページ数

50+

お問い合わせ



カンファレンスとセッション

イベントで行われたプレゼンテーションおよびパネルディスカッションの概要、トレンドについて考察（※本書より一部抜粋）

カンファレンス

セッション：持続可能なモビリティと未来のモビリティに関するパネルディスカッション

持続可能なモビリティと未来のモビリティに関する考察

- 国際エネルギー機関のApostolos Petropoulos氏が、新型コロナウイルス感染症がエネルギー消費に与える影響について説明した。その中で、1970年には11%であった世界のCO2排出量に占める輸送の割合が2021年には22%に増加したことが示された。
- 同氏は、EVのリユースについてパネルメンバーと議論した。その中で、リユースが中国中心に形成されている現状について意見を述べた。以下のような統計が示された。
 - EV生産量：中国が50%超
 - バッテリー生産量：中国が75%超
 - 正統セル生産量：中国が5%超
 - リサイクル生産量：中国が80%超
- 材料加工や採掘についてはこれらよりさらに世界各国への分散傾向が強い。しかし、リチウム、コバルト、黒鉛の加工では、中国が依然として50%以上の生産量を占めている。
- Oliver Lombard氏がHopiumと同社がモビリティとMachinaのコラボについて説明した。同氏は、水素のクリーンな製造技術について説明した。特に、BEVに代わるEVのソリューションと次世代の燃料電池に集中している。Hopiumによって製造されるのは、Machinaによって高効率に生産し、将来この車を製造していただく。同氏は、高効率の需要によって製造が促進され、それが自動車市場へ波及すること、さらには将来、水素燃料電池車の需要が伸びることを期待している。
- Charles-Antoine Duron氏が、新しく導入されたGoogle Transitのアプリケーションについて説明した。Google Transitは、時刻表、乗車券、停車駅、停留所、公共交通機関の他の経路などを提示する。これを利用して、公共交通機関を利用した移動は従来よりもさらに詳細に行えることができる。

Discussion Panel:

- Apostolos Petropoulos, International Energy Agency (IEA), Energy Modeler
- Carlos Gomes, Cosmobilis, CEO
- Yael Bernathian, Arval BNP Paribas Group, Head of Arval Mobility Observatory
- Oliver Lombard, Hopium, CEO
- Charles-Antoine Duron, Google, Head of Travel Industry

重要ポイント

この討論の狙いは、持続可能なモビリティを定める現在の問題だけでなく、パネルで結合されたような企業が未来のモビリティ産業をリードするようになること、さらには、より持続可能な未来を築くことにある。議論の中心は現在EV生産と中国への集中化にあり、これは重要な問題であった。消費者需要の創造を通じて未来のモビリティソリューションと技術を実現していく方法について突っ込んだ議論がなされた。

本書で紹介するカンファレンスおよびパネルディスカッション:

- Renault** : Renaultは協業とシナジーを軸に自動車の未来を開拓
- Valeo** : 今の不確実な時代を乗り切るには、柔軟性と適応性が鍵
- Stellantis** : 断片化された世界でのグローバル企業経営
- BYD** : 新エネルギー車（NEV）のソリューションをあらゆるマーケットに提供する世界初かつ唯一の企業として
- パネルディスカッション** : 持続可能なモビリティと未来のモビリティについて

SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへは、お客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

100+ Reports published per year

50k+ Slides of insights, forecasts & data

4,000+ # of auto professionals who access our reports



SBDカスタマーポータル

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。

本書に関するお問合せ・お見積り依頼 「パリモーターショー2022」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

